



2020年12月分 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

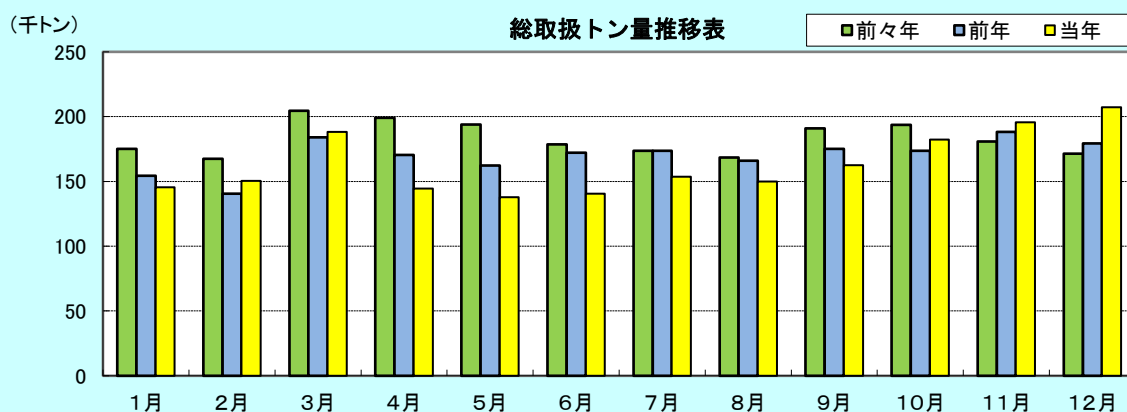
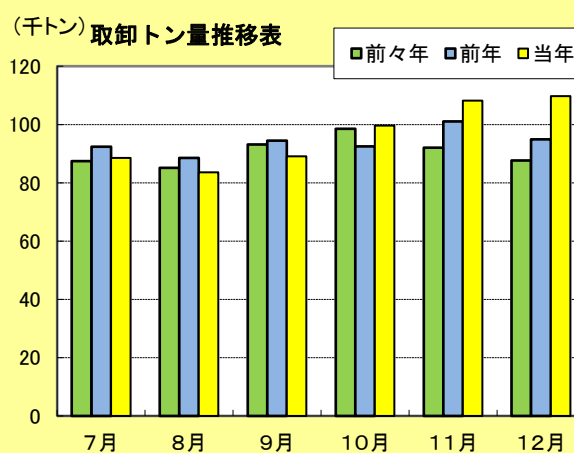
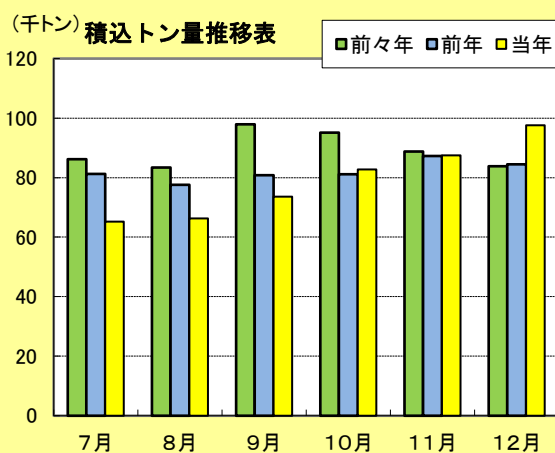
総取扱量が3ヵ月連続で増加

概要

2020年12月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	207,244トン	(対前年同月比	15.5%増)
積込量	97,546トン	(同	15.5%増)
取卸量	109,698トン	(同	15.6%増)

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量、積込量及び取卸量は3ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 25,648トン(対前年同月比 16.4%増、シェア 37.8%)

その他地域通関 42,237トン(同 45.7%増、同 62.2%)

となり、成田地域通関分は3ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 63,251トン(対前年同月比 16.4%増、シェア 81.7%)

その他地域通関 14,143トン(同 31.0%増、同 18.3%)

となり、成田地域通関分は3ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 29,661トン(対前年同月比 11.4%減)

取卸量 32,304トン(同 8.5%増)

となり、積込量は9ヵ月連続で、前年同月比がマイナスとなり、取卸量は9ヵ月ぶりに、前年同月比がプラスとなった。(シェア29.9%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年12月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 9,802トン(対前年同月比 13.8%減、シェア 15.5%)

ドライ貨物 53,449トン(同 24.4%増、同 84.5%)

となり、ドライ貨物は3ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、野菜等(対前年同月比32.5%減)、水産物(同12.4%減)等の減少により、3ヵ月ぶりに前年同月比がマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年12月			2019年12月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	63,251	116.4%	100.0%	54,346	97.1%	100.0%
生鮮	9,802	86.2%	15.5%	11,376	98.2%	20.9%
ドライ	53,449	124.4%	84.5%	42,970	96.8%	79.1%